

■米国：エネルギー省、州ごとのEVとガソリン車の燃料代比較サイトを作成

2018年6月12日付の専門誌は、米国エネルギー省（DOE）がEVとガソリン車の燃料費用比較が州ごとにできるサイトを開設したと報じた。EVはガソリン車と比較して効率が良いが、燃料費用がどの程度節約できるかは、ガソリン価格や電気代が変動し、州ごとにも異なることから複雑な計算が必要であった。この問題に対応するため、DOEではeGallon toolを公表し、ガソリン価格や家庭用の電気料金を使って一定の走行をした場合の燃料費用の比較結果を示した。これによれば、すべての州でEVの方が安価で、全米平均ではEVの燃料代（電気料金）が60%安く、電気料金の高いハワイ州を除くすべての州で20%以上の燃料代が節約される結果となる。最も節約割合が高いワシントン州では、74%節約できるとの結果であるが、これは家庭用の電気料金が安価であることが原因である。